

## 第二回 赤十字奉仕団研修交流会 報告

佐賀県支部管内に 12 団（隊）ある奉仕団同士の協働及び相互支援を図ることと、各団（隊）の枠を超えた多角的な奉仕活動を展開し、ひいては各地域における奉仕活動の充実化を図ることを目的とし、平成28年1月30日（土）ホテルマリターレ創世において、第2回赤十字奉仕団研修交流会を開催しました。

今回、奉仕団の自主性を尊重し、支部指導講師であり幼児安全法奉仕団委員長でもある牛草達雄委員長が企画・立案を行いました。

### 概要

1. 日時 平成28年1月30日（土）15：00～17：00（研修交流会）  
17：30～19：30（懇親会）
2. 会場 ホテルマリターレ創世（佐賀県佐賀市神野東2丁目5番地15号）  
4Fアテナ（研修交流会）/4Fミュージズ（懇親会）
3. 参加者 60名（研修交流会） 53名（懇親会）  
参加者リスト別添参照
4. 内容  
(0) 奉仕団委員長事前打合せ



### (1) 開会式（15:00～15:10）

挨拶 日本赤十字社佐賀県支部 事務局長 鶴池 常範



## (2) アイスブレイク（自作名刺交換）

二回目の開催ということもあり和やかな雰囲気で行われました。



## (3) 研修 活動報告（15:10～15:40）

### ① ボランティアリーダー研修会報告（赤十字救急法奉仕団 松崎 かめ代）

昨年 9 月、日赤本社にて開催された『ボランティアリーダー研修会』に参加した松崎救急法指導員から概要の報告がありました。松崎指導員は報告の中で、「ボランティアは、できる人ができる時に少しだけ無理をして」、そして「ボランティアは楽しむことが大切だ」と参加者に伝えました。



### ② 奉仕団委員長ブロック会議報告（地域赤十字奉仕団委員長 三苫 紀美子）

今年 1 月、佐賀県支部で開催された『平成 27 年度九州ブロック赤十字奉仕団委員長及び支部事業担当課長会議』の報告が行われました。地域に根付いた奉仕団の強みを活かし、より連携を高めていくことの必要性や、幼児安全法等の赤十字講習受講による奉仕団の更なる活性化など、各県の奉仕団委員長どうしが今後の方針について協議したことを伝えました。



### ③九州八県支部合同災害救護訓練報告

(赤十字救急法奉仕団 足利 義啓、赤十字水上安全奉仕団 大渡 千恵)

昨年11月、長崎県で開催された九州八県支部合同災害救護訓練に防災ボランティアとして参加した足利指導員、大渡指導員から報告がありました。ボランティアセンターの立ち上げ及び運営において、「各県ボランティア同士の協力」や「県内各奉仕団どうしが互いの活動内容を事前に把握しておくこと」の必要性を伝えました。

発表の最後に今後、防災ボランティアの組織化を目指すうえで、参加者に協力を呼びかけました。



### (4) 赤十字と奉仕団について (15:40~16:00)

(佐賀県支部 事業推進課長 廣田 聡)

赤十字の成り立ちや奉仕団の歴史について説明が行われ、今後、赤十字奉仕団として「主体的な行動」、「奉仕団同士の連携」、「地域とのつながり」、「災害時の対応(防災ボランティア)」をキーワードとし、活動を行って頂きたいと伝えました。





## (5) 交流会 (16:10~16:50)

### ①DVD 視聴

下村救急法指導員の活動を紹介した映像 (DVD) を視聴しました。



### ②各奉仕団でのグループワーク

「〇〇奉仕団と□□奉仕団がコラボして、あ〜んなことや、こ〜んなことができるかもって、考えてみよう〜! 企画」と題して、各奉仕団で取り組める活動について話し合いが行われました。



### ③各奉仕団の交流



### ④赤十字奉仕団支部委員会（仮）について

奉仕団同士の横の連携を更に強め、活動の幅を広げることを目的として赤十字奉仕団支部委員会（仮）の設立に向け、準備委員会立ち上げの理解・協力を各奉仕団へ呼びかけました。





(6) 閉会式 (16:50~17:00)



(7) 懇親会 (17:30~19:30)

また一段と横の繋がりが深く深くなりました。

